

第10回 広島県公募書道展

「頼山陽書道展」

作品募集要項

1 趣 旨

歴史家・詩人として知られる頼山陽は江戸時代後期を代表する能書家であり、その氣力に満ちた、氣韻の高い作品は今なお多くの人々を魅了してやみません。類稀な言語感覚の持ち主であった頼山陽は数多くの詩文を遺し、彼が生み出した「山紫水明」「耶馬溪」などの熟語や名称は今ではすっかり人口に膾炙しています。

本展は、頼山陽が生み出した語句を書いた作品を公募することで広島県における書道書写教育の振興を図るとともに、郷土が生んだ文豪・頼山陽の生涯と文芸に関心をもって学んでもらう場とするために開催するものです。

2 主 催

公益財団法人 頼山陽記念文化財団、 頼山陽史跡資料館

3 後 援

広島県、広島市、熊野町、広島市教育委員会、福山市教育委員会、熊野町教育委員会、一般財団法人筆の里振興事業団、熊野筆事業協同組合、中国新聞社

4 協 賛

東洋額装株式会社

5 会 期

令和8年2月7日（土）～2月23日（月・祝）

6 会 場

頼山陽史跡資料館 展示室・ロビー

7 展 示

入賞作品・入選作品

8 課 題

・小学生（5・6年生）「真」「忠孝」※書体は楷書

・中学生「山紫水明」「浩然之氣」「唯真故新」

※書体は、中1は楷書又は行書 中2・中3は行書

・高校生

（創作）①「天地無始終 人生有生死 安得類古人 千載列青史」

（「癸丑歲偶作」の四句）

②「不識庵機山を撃つの図に題す」（七言絶句）

③「郷に到る」（七言絶句）

※書体・書風は自由です

（臨書）①「外史脱稿戲作（修史偶題十一首之一）」

②「新居逢歳除土木粗竣事」（法帖『新居帖』より）

③「心記江公創業迹」（法帖『吉田驛詩帖』より）

9 応募要領

①作品は1人1点とします。

②用紙規格

1) 小学生 半紙

2) 中学生 長半紙（縦68cm×横17.5cmを目安にしてください）

3) 高校生 （創作・臨書①）半切

（臨書②）半切2分の1

（臨書③）半切3分の1

③署名 作品には必ず学年・氏名を自署してください。

高校生は、作品に応じて署名。落款印のみは不可。

※ 落款印のスタンプ使用は不可

④出品票 作品の左上にゼムクリップで止めてください。

- 10 出品料 小学生・中学生 1,000 円 高校生 2,000 円 ※表装代の一部を含みます。
- 11 応募方法 次のいずれかの方法で申し込んでください。
- ①「出品申込書に出品料を添えて頼山陽史跡資料館に申し込む。
(団体での応募は、団体ごとに取りまとめ、出品者名簿を添付する)
※110円切手を貼った返信用封筒(長3：A4三折対応) 1枚を添付して
ください。
- ②「出品申込書」(団体での応募は、団体ごとに取りまとめ、出品者名簿を
添付)を郵送し、出品料を指定の口座に振り込む。
※110円切手を貼った返信用封筒(長3：A4三折対応) 1枚を添付して
ください。
※振込の場合、次の口座にお振込をお願いします(振込手数料は御負担
ください)。なお、払込票をもって領収書に代えさせていただきます。
【振込先】 広島銀行 本店 普通 3864627
公益財団法人 頼山陽記念文化財団
※一旦納入された諸費用はお返しできませんのであらかじめ御了承ください。
- 12 応募締切 令和7年10月10日(金)
- 13 作品受付 令和7年10月1日(水)～10月18日(土) 必着
- 14 作品受付方法 郵送又は本人(若しくは代表者)が直接搬入してください。
※作品は、定形外角2封筒に入れ、裏面に氏名・団体名を明記してください。
- 15 搬入場所 〒730-0036 広島市中区袋町5-15 頼山陽史跡資料館
- 16 搬出方法 作品は、本展終了後に本人(団体)に直接返却します。
(直接受取りが困難な場合は郵送します)
入賞・入選作品は当方で表装し、展示します。
- 17 授賞 優秀な作品に対して次の賞を授与します。
特別賞 頼山陽賞(大賞)
広島県教育委員会賞
広島市教育委員会賞
福山市教育委員会賞
熊野町教育委員会賞
特選(若干名)・奨励賞(若干名)
- 18 審査会 日 時： 令和7年10月26日(日) 10:00～
会 場： 広島市西区民文化センター 大広間(予定)
- 19 審査員 日比野貞勝(広島文教大学名誉教授)
(予定・順不同) 信廣友江(安田女子大学教授)
広島県教育委員会事務局学びの革新推進部義務教育指導課指導主事
広島県立高等学校芸術科(書道)教諭
- 20 審査結果 審査結果は、出品者(団体)に直接通知します。
- 21 細 則 (1) 作品の保管と取扱いには十分に注意しますが、天災その他の不可抗力と見な
される損害に対しては、主催者はその責を負うことはできません。
(2) 応募者は、審査結果や展示方法に対して異議を申し述べることはできません。
(3) 応募された作品の著作権は主催者に帰属するものとします。
(4) 応募に際して寄せられた個人情報、本展の管理運営以外には使用しません。
- 22 授賞式 令和8年2月7日(土) 13:30～
会場 頼山陽史跡資料館ロビー

【お問合せ先】 〒730-0036 広島市中区袋町5-15 公益財団法人 頼山陽記念文化財団

TEL 082-542-7022 FAX 082-542-0125